

君は未知数

empowered by **SUNTORY**

サントリー“君は未知数”基金

2025 公募要項

公募締切：2025年3月18日（火） 正午

目次

| | |
|------------------|----|
| 1. 趣旨 | 2 |
| 2. 助成内容 | 2 |
| 3. 選考について | 6 |
| 4. 申請について | 9 |
| 5. お問い合わせ先 | 11 |
| 6. 個人情報の取り扱いについて | 12 |

1. 趣旨

子どもたちの可能性は未知数。すべての子どもたちは、それぞれが豊かな個性を持ち、世界に対する好奇心や、新たな世界を切り開く能動性を備えています。

「サントリー“君は未知数”基金」は、子どもから大人へ移行する時期である10代の子ども・若者が、自らの生まれ持った固有の可能性に自然や他者とのつながりの中で気づき、その可能性や、豊かなつながりを育てていくための機会や環境を地域や社会に広めていくことを目指した取り組みです。この時期は、子ども・若者の成長にとって大切であると同時に、様々な葛藤やゆらぎが起こる複雑な時期でもあります。

10代の子ども・若者にとって必要なことは何でしょうか。例えば、自分で過ごし方を決められる場所や余白の時間、やりたいことに挑戦できる機会かもしれません。また、豊かな自然や優れた文化・芸術、普段の生活では出会えない人々や地域の魅力に触れることで、世界を広げていくことかもしれません。日々の暮らしで良いことばかりではなくても、自分を認め、失敗に寛容で共にいてくれる他者がいることで「ひとりじゃない」「なんとかなる」と感じられ、それが一歩を踏み出すきっかけになるかもしれません。

しかしさまざまな理由からこのような機会を得られていない子ども・若者がいます。そしてそうした子ども・若者に向き合い、機会や環境を提供している民間の非営利団体（NPO等）が存在します。私たちは、このような活動をするNPO等がぶつかる壁を想像し、それを乗り越え、成長・発展するために力になれる存在でありたい、そんな想いを込めて「サントリー“君は未知数”基金」を創設しました。

本基金は、10代の子ども・若者に向き合うNPO等が事業や組織の運営基盤を強化し、さらなる成長と発展を遂げるための活動を応援します。社会環境が変化し続ける中で重要性が増すNPO等の活動を応援することで、10代の子ども・若者が生まれ育つ環境や状態に関わらず、自らの生まれ持った固有の可能性を拡げていける社会の実現を目指します。

2. 助成内容

2.1. 助成対象団体

- 10代の子ども・若者が、自らの生まれ持った固有の可能性に自然や他者とのつながりの中で気づき、その可能性や、豊かなつながりを育てていくための機会や環境を地域や社会に広めていく事業や活動に取り組む団体。
- 法人格を持つ民間非営利団体（特定非営利活動法人、財団法人、社団法人、社会福祉法人等）。
※営利団体や、個人への助成は行いません。また一般財団法人および一般社団法人は、非営利型のみを対象とします。ご了承ください。
- 年間予算規模：1,000万円以上2億円以下
※民間の担い手が地域に広がっていくことを目指すという本基金の趣旨を踏まえ、団体の基幹となる事業が確立し、一定の活動実績がある上で次のステージへの成長・発展を目指す段階にある団体を助成対象として想定しています。

※前年度の予算規模が1,000万円未満の団体が申請する場合は、本年度の事業規模が1,000万円を上回ることを申請書類内でご説明ください。

- 有給職員：1名以上
- 主たる事務所が日本国内にある団体。
- 公募要項にある各種要件に同意いただける団体。

本基金は、10代の子ども・若者が、自らの生まれ持った固有の可能性に自然や他者とのつながりの中で気づき、その可能性や、豊かなつながりを育てていくための機会や環境を地域や社会に広めていくことを目指しています。

そのため対象団体として、例えば、10代の子ども・若者や地域・社会が以下のような状態になることを目指す団体を想定しています。

○10代の子ども・若者

- ・「好き」や「夢中」、「やってみたい」に出会い、主体的に選択が出来る。
- ・一人ひとりに固有の「自分らしさ」を受け入れ、周囲からも認められている。
- ・理解し応援してくれる、他者やコミュニティとのつながりがある。
- ・時に悲しいことやつらいことがあっても、「大丈夫、なんとかなる」と自分と社会を信じられる。

○地域・社会

- ・10代の子ども・若者を権利主体として尊重し、他者との関わりや集団の中での学びのプロセスや、それを通じた自己選択・自己決定を支える価値観や取り組みが広がっている。

●団体の事業・活動の例

- 10代の子ども・若者が集まり、交流や学ぶことができる、または何もしなくても安心して過ごせるユースセンターや居場所の設置と運営。
- 10代の子ども・若者が興味に応じて、主体的に参画できる交流や自然体験、権利主体としての力を育む取り組みの提供。
- 10代の子ども・若者一人ひとりのニーズに対応したユースワーカーによる個別の関わり。
- 学校や行政、企業、市民など、地域の多様な関係者がこうした取り組みの必要性や意義を共有し、地域・社会レベルでの参画と実践を広げるための活動。

●団体の事業・活動に期待すること

- 他者、特に大人の価値観（例えば「成績の向上」「就職」「主体性の発揮」など）を一方向的に押し付けるのではなく、10代の子ども・若者起点であることや、子ども・若者の意思を尊重すること。
- イベントや体験活動の実施等の短期間の活動にとどまらず、長期的な視野のもとでの関わりであること。
- オンラインのみで完結するのではなく、オフラインでの他者との関わりや、身体的な体験を伴う機会をつくることを見据えていること。

- 経済的な状況や心身の状況により機会へのアクセスが困難な子ども・若者に対して、取り組みの内容や性質に応じた合理的配慮が行われていること。
- 支援する・支援されるという固定された関係性ではなく、所属するコミュニティや社会全体の一員として10代の子ども・若者を位置づけられるようにすること。
- 関わる担い手が10代の子ども・若者の権利を守ることの意義を理解し、そのために必要な知識やスキルを学び、更新し続けること。

2.2. 助成対象となる事業・活動

事業・活動を発展させるためには、既存の活動の運営資金に加え、成長・発展のための投資が必要です。本基金は、そうした成長・発展のための取り組みを対象とします。

事業・活動の成長・発展に向けて必要なアプローチは、団体の状況により異なり、多様です。一例として、以下に対象となる取り組みの例を記載します。複数の取り組みを組み合わせる形でも構いません。目的の実現に向けて戦略的かつ有効な事業・活動のご提案を期待しています。

【例】

- ユースセンターや居場所、プログラムの質を高めるための取り組み
 - ・ ユースワークの研修やマニュアルの開発・現場実装
 - ・ 評価・調査・共同研究に基づいたプログラムの改善と施行
 - ・ 地域の多様な関係者との連携による支援の拡大
- 団体の組織や事業の基盤を強化し、成長・発展のための準備を整える活動
 - ・ 採用・人材育成・体制の強化
 - ・ 事業・活動や社会課題の認知向上に向けた取り組み

2.3. 助成金の使途

- 対象となる経費は、申請事業の実施に必要な費用全般です。
 - 費目の制限や、割合の制限はありません。
 - 事業・活動の目的の達成に必要な人件費、謝金、業務委託費も助成の対象です。

※物資や機材、不動産の購入が主目的の事業や、単に既存の活動を継続するだけの事業は本基金の趣旨と異なるため対象外です。ただし、成長・発展を目指すために必要なものであれば、物資や設備の購入、活動経費の支出も対象となります。

※助成金の使途が、効果的に成果を実現するために工夫され、適切であるかどうかは選考の対象となります。

2.4. 助成期間・金額

- 助成期間：2025年7月から2027年6月の2年間
- 1団体あたりの助成金額：最大1,000万円（申請金額の下限：500万円）
- 助成総額：6,000万円（予定）
- 採択団体数：6～10団体（予定）
- 助成金の支払い：助成契約を締結した上で、助成金は1年毎に提供されます。

2.5. 助成開始後の報告と事業計画の見直しについて

●報告について

- 4か月に1回、所定のフォーマットで活動の進捗を書面でご提出いただき、サントリー“君は未知数”基金事務局との面談を実施します。
- 助成期間（2年）中に3回、採択団体とサントリー“君は未知数”基金事務局が集まる場にて、進捗をご共有いただきます。（第1回は2025年7月17日（木）に開催。）

●事業計画の見直しについて

- 報告時に、事業や予算の進捗を踏まえて、事務局からご提案し、事業計画や予算の修正協議を実施する場合があります。

2.6. 助成決定後の義務・条件

【ガバナンス・コンプライアンス】

- 助成金の適正な使用。
- 団体の適切なガバナンス・コンプライアンス体制の整備。

【報告・レビューの機会への参加】

- 報告や面談、訪問への対応。
- 採択団体とサントリー“君は未知数”基金事務局が集まる機会への参加。

【広報・事業評価への協力】

- 年次報告書やウェブサイト等の情報発信ツールで、「サントリー“君は未知数”基金」が助成した旨及びロゴの表示。
- 取材へのご協力。
- 本助成プログラムの成果を捉えるための事業評価や調査として、子どもや若者、関係者へのアンケートやヒアリング等へのご協力を助成期間後も含めてお願いする予定です。詳細は、採択団体と協議のうえで決定します。

3. 選考について

3.1. 選考基準

本助成は、既存の活動の運営資金ではなく、より多くの10代の子ども・若者に必要な機会を届けていくための団体の成長・発展を応援するためのものです。選考は以下の7つの基準に基づいて行います。

| 事業・活動の内容とその推進・実行体制に関する項目 | |
|-----------------------------|--|
| 1. 事業・活動内容 | 10代の子ども・若者をとりまく課題やニーズを踏まえ、自らの生まれ持った固有の可能性・自然や他者とのつながりに気づき、それらを育てていくための機会や環境を地域・社会の中に広めていこうとする事業や活動であること。（「助成対象団体」、「助成対象となる事業・活動」の項を参照） |
| 2. 推進力・実行力 | 豊富な活動実績や経験を有し、事業や活動の改善に努め、人材育成に取り組みながら事業を推進していること。 |
| 3. 協働・連携 | 地域のリソースや、他の組織（学校や行政、地域社会、企業、他の非営利組織等）と適切な関係を構築し、必要に応じて協働・連携していること。 |
| 4. 多様なニーズの包摂 | 経済的な状況や心身の状況等により、機会へのアクセスが困難な子ども・若者に対して、取り組みの内容や性質に応じた合理的配慮をしていること。 |
| 成長・発展に向けた計画・構想と助成金の活用に関する項目 | |
| 5. 成長・発展に向けた計画・構想 | 団体が成長・発展する上で解決すべき課題をできるかぎり客観的・構造的に把握した上で、目指すべき状態を設定し、より多くの10代の子ども・若者へ必要な機会を広げていくための計画・構想を描いていること。 |
| 6. 助成金の活用 | 上記5.で把握した課題に対して効果的に成果を実現するための助成金の使途が設定されていること。また、助成終了後の財務的な持続性の確保に向けた一定の見通しがあること。 |
| リーダーシップと組織体制に関する項目 | |
| 7. リーダーシップと組織体制 | 目的の実現に向けたリーダーシップとコミットメントがあること。また必要な組織体制の構築に努めていること。 |

選考基準の背景には、サントリーグループに根差した2つのキーワード「やってみなはれ」と「現場主義」があります。これらが発揮された事業を期待しています。

●「やってみなはれ」

日本では不可能と言われた、本場のスコッチウイスキーに負けない、かつ日本人の味覚にあう国産ウイスキーをつくる夢の実現が表すように、誰もやっていないことに取り組むことや、高い目標を掲げチャレンジすること、そして達成するまでやり抜くという「やってみなはれ」精神がサントリーには息づいています。

複数の選考基準に関わりますが、特に「5. 成長・発展に向けた計画・構想」、「7. リーダーシップと組織体制」に現れると考えています。

●「現場主義」

机上ではなく現場・現実に向き合うことを重視しているサントリーグループでは、国内外問わず「現場（Gemba）」が共通言語です。本取り組みにおいては、「こども・若者の視点」の尊重を重要視することや、職員を含めた現場の力を高める取り組みを大切にしています。

選考基準では、特に「1. 事業・活動内容」、「4. 多様なニーズの包摂」、「7. リーダーシップと組織体制」に現れると考えています。

3.2. 選考方法・スケジュール

有識者からなる選考委員会が選考を行います。

選考は、書類選考による一次選考と、面談による二次選考の二段階です。

| | |
|------------|--|
| 公募開始 | 2025年1月20日（月） |
| 説明会 | 2025年2月20日（木）14時～15時 ※説明会の詳細・お申込みは、 こちらのサントリー“君は未知数”基金 Web ページ をご参照ください。 |
| 公募締切 | 2025年3月18日（火）正午 |
| 一次選考（書類選考） | 2025年4月 |
| 一次選考の結果通知 | 2025年4月末（予定） |
| 二次選考（面談選考） | 2025年5月28日（水） 原則オフライン（対面）での実施を予定していますが、オンラインでの対応も可能です。 プレゼンテーションと質疑応答を行います。 必要に応じて、ご申請内容に対して事前に質問をお送りします。その場合には、申請書類を編集して面談前にご提出頂きます。 ※オフライン面談は、都内で実施する予定です。 ※採択に際して、事業計画や予算を含む申請内容に関する協議が必要な場合は、別途面談の機会を設け、個別に調整いたします。 |
| 二次選考の結果通知 | 2025年6月（予定） |

※選考結果は、採択の可否に関わらず、全申請者にメールでお知らせします。

※選考の経緯や採択の決定理由のお問い合わせには応じかねます。ご了承ください。

4. 申請について

4.1. 申請の手順

申請書類を「サントリー “君は未知数” 基金 申請システム」からご提出ください。

サントリー “君は未知数” 基金 申請システム

URL : <https://suntory.yoshida-p.net/> 

※「サントリー “君は未知数” 基金 申請システム」の利用方法は[こちら !\[\]\(e10773081adcaeab632f9dd4c8931cd5_img.jpg\)](#) からダウンロードしてください。

【申請書類を提出するまでの流れ】



●STEP 01 / マイページ取得

「サントリー “君は未知数” 基金申請システム」(以下申請システム)に登録し、マイページを取得してください。

※2024年の公募時にマイページを取得した団体は、【STEP01】は不要です。2024年に取得したログインIDを使用してください。

※システムに関するお問い合わせは、「5. お問い合わせ」にあるワイピービズインプループ株式会社 サントリー “君は未知数” 基金 WEB 操作お問い合わせ窓口までご連絡ください。

●STEP 02 / 申請書類の作成

以下「4.2 申請書類」の項に記載の申請書類7種をご作成ください。

●STEP 03 / 提出

申請書類を申請システムに入力し、「提出」ボタンをクリックしてご提出ください。

※提出後の修正は出来ません。ご注意ください。提出するまでは、申請期間内であれば何度でも上書き保存が可能です。

※申請内容に不備がある場合や必要な情報が期日までに提出されない場合は申請を無効とします。

※ご提出いただいた申請書類は返却しません。ご了承ください。

4.2. 申請書類

以下の申請書類 7 種をご作成ください。

申請書類の作成にあたっては、選考基準を踏まえた説明が含まれるようにしてください。

1. 申請内容
2. 申請用紙
3. 予算計画書
4. 役員名簿
5. 定款
6. 団体の直近年度の財務報告書
7. 団体の今年度の収支予算書

【各申請書類の詳細】

| 申請書類 | | 作成方法・申請システムへの入力方法 |
|----------|--|-----------------------------|
| 1. 申請内容 | <p>「申請内容」に記入する項目の一覧をご用意しました。下書きにご利用ください。</p> <p>サントリー君は未知数基金 _2025_ 申請内容の項目一覧 (Excel) ↓</p> | 申請システム上の入力欄へ直接記入 |
| 2. 申請用紙 | <p>フォーマットのダウンロード： サントリー君は未知数基金 _2025_ 申請用紙 (Word) ↓</p> <ul style="list-style-type: none">・5～7 ページに収めるようにしてください。記入欄の大きさは適宜調整してください。・選考基準を踏まえた説明が含まれるようにしてください。・事業や活動のイメージが伝わるように図表や写真を適宜挿入していただいで結構です。・「1. 申請内容」にもある項目は、記載内容を揃えてください。 | 所定のフォーマットに記入し PDF 形式でアップロード |
| 3. 予算計画書 | <p>フォーマットのダウンロード： サントリー君は未知数基金 _2025_ 予算計画書 (Excel) ↓</p> | |

| 申請書類 | | 作成方法・申請システムへの入力方法 |
|------------------|--|---------------------------|
| 4. 役員名簿 | <p>※フォーマット自由。役名・氏名・住所の記載を含めてください。</p> <p>フォーマットが必要な場合は、以下のフォーマットに記入してご提出ください。</p> <p>サントリー君は未知数基金 _2025_ 役員名簿 (Word) ↓</p> | フォーマットの指定なし。PDF 形式でアップロード |
| 5. 定款 | | |
| 6. 団体の直近年度の財務報告書 | | |
| 7. 団体の今年度の収支予算書 | | |

※PDF 形式でアップロードするファイル名は、それぞれ「団体名_書類名」としてください。

例) 特定非営利活動法人エティック_申請用紙.pdf

※PDF 形式に変換する際には、記入内容が全て表示されていることをご確認ください。

※既定の申請書類以外は選考の対象外となります。

5. お問い合わせ先

●公募内容に関するお問い合わせ

○特定非営利活動法人エティック サントリー “君は未知数” 基金事務局

○メールアドレス：kimi_wa_michisu_fund@etic.or.jp

※ご返答は 3 営業日以内にいたします。

●申請システムに関するお問い合わせ

○ワイピービズインプループ株式会社 サントリー “君は未知数” 基金 WEB 操作お問い合わせ窓口

○メールアドレス：suntory@yoshida-p.co.jp

※ワイピービズインプループ株式会社が提供する申請システムを利用しています。

6. 個人情報の取り扱いについて

本公募に際し提供いただいた個人情報は、以下のとおり共同して利用させていただきます。

●共同利用する個人情報の項目

本基金への申請において提供いただいた次の個人情報

- 団体名
- 代表者姓名
- 申請事業担当者姓名
- 申請事業担当者のメールアドレス
- 申請事業担当者の緊急連絡先（電話番号）

●共同利用する者の範囲

- 特定非営利活動法人エティック
- サントリーホールディングス株式会社

●共同して利用する者の利用目的

- 申請に対する選考および選考結果の通知
- 助成決定後の諸手続きの連絡
- 助成者決定の公表
- 本基金における助成事業の管理業務
- 本基金からのご案内（採択結果に関わらずご希望の方には本基金の事務局から、「サントリー“君は未知数”基金」の今後の公募情報や、団体の組織強化に関連したプログラム・イベントを随時メール等にてご案内させていただきます）

●共同して利用する個人情報の管理に責任を有する者

特定非営利活動法人エティック

理事 伊藤 順平

東京都渋谷区東1丁目1番36号 キタビルデンス 402

| 版数 | 発行日 | 改定内容 |
|----|------------|------|
| 初版 | 2025年1月20日 | 初版発行 |